

保存版

みっ せう じゆ じゆつ
密教呪術

いん しん こん
印と真言

大反響に
応え、
徹底特集



密教呪術は、世界中の呪術を集大成したものと
いわれている。修行を積んだ密教呪術者は、
空を飛ぶ鳥を落とし、念力で岩をも割る。
この驚異のパワーを、簡単に引き出す法——
それが『印と真言』による呪法だ。

■協力／中岡 俊哉
峰 さとる 後藤 一郎

■構成／NEEDS 21

願いを叶える神秘パワーが今すぐ手に入る!!



仏教が発達していく過程で、

世界中の呪法を集めた不思議な呪法、密教呪術が誕生した。4

世紀ごろには、『孔雀明王経』

『孔雀王呪教』、『護諸童子陀羅尼経』など、呪術だけの経典も数々作られている。

こうした密教呪術は、宗教としての密教とは切り離され、密教のさらに裏の存在として、秘教的に現在に伝えられている。

密教呪術は、正式に行うには、厳しい修業のほか、仏具や秘具、人手も必要なものだ。なかには十数日間断食させた童子・童女を数十人も必要とするものや、淫靡な所法を行う呪法など、怪しげなものもある。

だが、密教呪術の魅力的なところは、正式に行わなくても、かなりのパワーが発揮できることだ。その方法が『印と真言』だ。

九字の法、早九字の秘法、または光明真言を唱えるだけで、あなたには、呪術パワーを発揮

できる力が身につく。あとは、

必要な印を組み、真言を唱えればよいのだ。

印とは、『印契』のことで、本

来は仏や菩薩の本性を示す形のことだ。これが後に、手指の形、組み合わせをいうようになった。

両手の10指でありとあらゆる意義を表し、これを大宇宙と見るのだ。10指の屈伸で、地震や洪水などの天変地異から人事の礼節、送迎の境界までも結び現し、自分はその境界の中へと入りこんでいくものだ。簡単にいえば、10指で大海の印を組めば

海の中の人となり、火炎の印を組めば自分が火炎となるというのだ。

真言とは『呪句・呪文』のことで、マントラとも呼ばれる。マントラとは、もともとバラモン教(仏教以前のインド宗教)で祭儀のときに用いられた呪句だ。その多くは、宇宙や自己の体内に眠る不思議パワーを呼びだす秘密の暗号と考えればよい

だろう。

密教呪術の不思議パワーをひ

きたす方法には、『印と真言』のほか、『咒符(護符)』を使用する方法もある。咒符を使用する呪術は、本誌第6号で特集しているの、それを参考にしてほしい。

『印と真言』の真言は、音として意味を持っているので、ふつうはひらがなで表現されている。もちろん、宗教として使用される場合は漢字で表現されるし、ときには梵字で表されることもある。

今回は、漢字で表現し、それによりがな(読み方)をつけてある。が、あくまで音が重要だという点を理解し、漢文を覚えるのではなく、真言を音として覚えていただきたい。また、『印と真言』の呪法は、それを行う前に、九字の秘法などを行わないと効果がないことを重ねて申しあげておく。

呪法を行う前に

◆ 九字の法
 あなたの願いを叶えるには、願
 いごとをする呪法の印を結びなが
 ら真言を唱えればよいのだが、そ
 の前に九字の法か、早九字の秘法、
 または光明真言を唱える方法を行
 っ、あなたの呪術パワーを高め
 ておく必要がある。これらについ
 て簡単に説明しておこう。

◆ 九字の法
 まず身を清める。全身を洗い、
 井戸水を頭からかぶる。これは冷
 水シャワーで代用してもいい。そ

して、手早く体をふき、白い服を
 着る。清潔な服なら白でなくても
 いいが、少なくとも下着は白にす
 る。次に、北に向かって立ち、息
 を吐き捨てた。体内の汚れた空気
 を全部吐きだしたら、東に向き直
 り、清浄な空気を吸い込む。それ
 から、歯をガチガチと36回噛み鳴
 らす。

以上が終わったら、「臨・兵・
 闘・者・皆・陣・裂・在・前」の
 順に九字の印を組んでいく。九字
 の印の組み方は、左の図を見るこ
 と。「前」までいっいたら、「悪魔降
 伏、怨敵退散、七難速滅、七復速

生秘」と唱えて印を解く。

次に九字を切る。右手の人差し
 指と中指を立てて刀印を結び、左
 手は腰にあてがう。そして、あた
 かも右手が刀、左手が鞘のような
 つもりで、横・縦・横……と左図の
 ように九回切る。
 そして、最後に、右手の刀を左
 手の鞘へ収めるようなかっこうで
 止める。

以上が九字の法だ。このあとに
 呪法を行うと、その効果が発揮さ
 れる。急ぐときは、刀印を結んで
 九字を切るだけでもいい。これを
 「早九字の秘法」という。

九字の印

阿彌如來	陀來	木動主	大白如來	勢至菩薩	寶菩薩	殊菩薩	虚空菩薩	手鏡菩薩
10月11日生まれ	イニシシ年	トリ年 9月生まれ	ヒツジ・サル年 7・8月生まれ	ウマ年 6月生まれ	ウツミ(ヒ)年 4・5月生まれ	ウサギ年 3月生まれ	ウシ・トラ年 1・2月生まれ	ネズミ年 12月生まれ
真言 おん あ み り た て い せ い か ら う ん	真言 おん あ み り た て い せ い か ら う ん	真言 おん あ み り た て い せ い か ら う ん	真言 おん あ み り た て い せ い か ら う ん	真言 おん あ み り た て い せ い か ら う ん	真言 おん あ み り た て い せ い か ら う ん	真言 おん あ み り た て い せ い か ら う ん	真言 おん あ み り た て い せ い か ら う ん	真言 おん あ み り た て い せ い か ら う ん

◆ 光明真言を唱える方法
 九字の法とは別に、「光明真言」
 を唱える方法もある。空海は、九
 字の法を行わずに光明真言を三度
 唱えたという。
 これを行う場合は、金剛合掌と
 いう印を組み、光明真言を三度唱
 える。次に九字の印を順に組みな
 がら、各人の守護霊の真言を唱え
 る。これは生まれた年、月により
 違う。生まれ年、生まれ月の順に
 両方とも唱える。年と月の真言が
 同じなら、同じ真言を二度唱える。



あなたの運命は変えられたる!!

格闘技、
けんかに勝つ

格闘軍神招来法

勝負というものは本来にわかないものだ。ささいな原因で勝敗が大きく変わることもある。どうしても負けられない、そんな大切な闘いときは、この呪法を使ってみよう。



●真言
内縛変形

●真言
鑠吃羅也 莎訶

〔出典〕帝釋天十八道立修法

一人で多人数と
闘うときに

四魔降伏必勝祈願

小説や映画のヒーローでもなければ、どんなに自信があつたとしても、一人対大勢では結果はみえている。そんな危機的状況でも、この呪法が心強い味方となってくれる。



●真言
三股印

●真言
唵 縛日羅 庾駄

〔出典〕金剛頂經

わずかのチャンスをも
ものにしたい!

危機中機会獲得秘呪

まったくツイてないときは、どんな小さなチャンスでもつかみたい。そんなときにこの呪法を使えば、活路をみいだせる。



●真言
普賢三昧耶

●真言
唵 訶訶訶
微三摩曳 莎訶

〔出典〕地藏菩薩五成就就調伏受教福德成就大法

わがままな人を
諭すために

柔和調伏秘密呪法

人の集まるところには、必ず一人はいる自分勝手な人。その一人のおかげで、まわりが大変迷惑することもある。そんな人には、この呪法を使つて、わからせてあげよう。



●真言
内縛変形

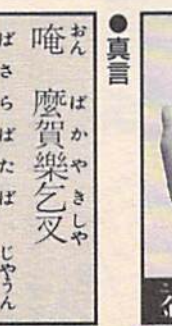
●真言
縛日羅 夜叉 吽

〔出典〕金剛夜叉明王四種秘法

独占欲の強い人を
たしなめる

諸法無情色欲解脱法

自分の好きな人を独占したいという気持ちは誰にでもあるもの。しかし、行きすぎると、他の対人関係が悪くなつたり、その人をも失うことにもなる。この呪法で直してあげよう。



●真言
金剛三昧耶

●真言
唵 麼賀樂乞叉
縛日羅婆怛縛 弱吽
鍍斛 鉢羅吠捨 吽

〔出典〕金剛峯樓閣一切瑜伽瑜祇經 (大金剛焰口降伏一切怨魔品)

眼前の富を
確実に入手する

大富貴豊饒獲得法

金は天下のまわりもの。この機会を逃せば、もう二度とめぐつてはこないかもしれない。それを確実に手に入れる呪法だ。この呪法を使えば、大富豪も夢ではないかも。



蓮華印

●真言

小呪 唵 摩訶室利 曳鈔訶
大呪 那耆富嚧 憂多羅嚧
龍若呼婆富嚧 憂禪叉
富嚧 阿羅耆富嚧 毘
梨帝那富嚧 殊知富嚧
莎訶

〔出典〕吉祥天百福成就法

願望達成の
チャンスを作る

熱望機会現身秘密法

どうしても叶えたい強い願いがあるのに、めぐり合わせが悪いのか達成できず、願いは心に秘めたまま、という人に。ただし、せつかくのチャンスを生かすか殺すかは、あなたの腕次第。



金剛合掌

●真言

那談粹都底 羯吒羯吒末
吒末乞 訖柳嚧 時開畔
開 南無粹親底 阿多毘
婆遮尼曳 莎訶 阿多毘
頭 乞叉摩 曷囉嚧
摩伽掣都 阿訶耶 摩訶
悉都 達厠曩 波羅拘波耶
寐 句嚧 曩 主嚧 莎訶
慕嚧 慕嚧 曩 主嚧 莎訶

〔出典〕四種護摩及現身秘密大法

自分の意見を
目上の人に押し通す

上司降伏意志貫徹法

両親や会社の上司など目上の人に自分の意見を通すのは、とても勇気のいることだ。でも、自分の意見に自信があるのなら、この呪法を使って、さらに、その人を説得するようがんばれ！



●印



●真言

蘇婆備蘇婆 吽發吒
縛日羅 吽發吒

〔出典〕降三世明王息災調伏成就法

ライバルを押しつけて
出世するために

怨敵調伏大出世秘呪

能力も運も同じくらいだからこそライバル。ライバルとの競争が白熱化してきたら、この呪法を使うといい。あなたはいつのまにか、ライバルを見下ろすようになる。



印形

●真言

小呪 唵 迦囉嚧 吽欠
瑟置哩 迦囉嚧 吽欠
莎訶 迦囉嚧 吽欠
大呪 南莫 三滿多 縛日羅 緞
唵 訖利 瑟置力 尾訖哩
多 嚧 吽 薩 縛 設 咄 略
娜 捨 哩 薩 擔 婆 娑 發 吒
莎訶 薩 擔 婆 娑 發 吒

〔出典〕大威德明王怨敵調伏懺懺大秘密法

○大呪・中呪・小呪○
真言密教の実践では、「三密」が説かれている。三密とは、身密、口密、意密の三つのこと。ひと言でいえば、身密とは体の動き、口密とは言葉、意密とは心の動きのこと。この三密で本尊の仏と一体化することが密教実践の法である。

呪文（真言）とは口密の実践法である。もともとは本尊の仏と一体化するための言葉なのだが、密教呪術では目的の仏や如来を呼びだして願望などをききいれてもらうための呪文に変化した。このような呪文の中には、きわめて長文のものもある。そこで、緊急の場合、唱える時間がかかりすぎてしまうので、省略した呪文が考えられた。長文のものを大呪と呼び、短くなったものを中呪、さらに短いものを小呪と呼ぶ（真言密教では大呪・中呪・小呪と呼ぶ、根本呪・心呪・心中心呪と呼ぶこともある）。では、効果は違うのだろうか。

印を組む、真言を唱えれば、それが大呪、中呪、小呪のどれでも、効果は同じだとされている。呪文を唱えるのは、仏や如来と一体化したり、呼びだしたりするのだが、当然行う者の精神統一、精神集中が求められる。長い呪文のほうが精神集中しやすい、呪文を唱えているうちに没我の境地になりやすいということはいえるだろう。

自分に同調してくれる仲間がほしいときに

四智四聖集合呪法

友達がいると喜びは倍になるし、悲しみは分け合える。気をつかう必要もないし、考え方もだいたい似てくるから不思議だ。そんな友がまだいない人は、今すぐこの呪法を試してみよう。



●真言

おん 羅怛那のう
庵 羅怛囊
まていばど
摩帝婆度 摩訶摩尼

《出典》不動明王八大童子秘密成就法

ライバルの体調をくずす

怨敵調伏病魔來臨秘呪

「今回はかりは、どうしても負けれない！」という場合は、この呪法を使って少しだけ休んでもらう。その間に、めいっばい努力して、ライバルに大きく差をつけよう。



●真言

おん ひつちり
庵 瑟致利 迦羅
ろばうんけんそはか
嚙跛吽欠娑莎賀
(108回)

《出典》大威徳明王怨敵調伏憎悪大秘密法

自分の立っている地に境界を作る

金剛地境界契印呪法

結果とは、僧侶が修法によつて、魔物が入れないように守つた一定の地域のことをいう。つまり、この呪法を使えば、自分のある場所は、守られた土地に変わるといふことだ。



●真言

おん きりきり
庵 枳里枳里 嚙日
ら 縛日哩 部律
羅 縛日哩 部律
満駄満駄 吽發吒

《出典》金剛地結境界結界法

言い争い等にまきこまれないために

四方結界保身呪法

他人同士の間げんかなどに知らないうちに引きこまれてた、なんて経験はないかな？ 信用を失つたり、結局は損をすることなりにかねない。気が短い人はとくに覚えておきたい呪法だ。



●真言

あみりてい
阿密哩帝 吽發吒

《出典》軍荼利明王救病救愛増益結界供養成就法

○密教の修法○

密教は形式的にみると加持祈禱宗教である。だから、修法の種類は多い。

一般的には「息災」「増益」「敬愛」「調伏」の四種の修法に分類されているが、このほかに「秘法」「普通法」「成就法」など数多くの修法が存在している。

四種のうち息災とは、天災地変にはじまり、疫病や怪我、事故までも止息（未然に防ぐ）する折禱法。増益とは、繁栄を祈る折禱法。敬愛とは、人間の間、おもに男女の仲をよくする法。調伏とは、いわゆる怨敵退散の折禱法である。

では、これらの修法を身につけてどう活用するのか。それには二種類ある。一つは自己修養のため、もう一つは他者のためだ。自己修養は納得できる。だが、修法により自然を変化させたり、他人の願望を叶えることができるものだろうか。多くの読者はこう考えるであろう。密教では元来、物質と精神の本体は一つだと考えている（凡聖不二＝金剛界と胎藏界の二つは同じ）。したがって、祈禱する相手と精神を一致できれば、あるいは大自然、大宇宙と精神を一致できれば、祈禱は成就すると考えているのである。事実、空海がこのようにして雨を降らせたという記録は、数多く残されている。

音楽の才能を
ひきだす

妙音奏樂美声秘法

自分には音楽のセンスがないんだ、などと悩んでいる人は、すぐにこの呪法を使うべし。みるみる効果があらわれる。



印

（左手5指をそろえてのひらを上向きにし、ややくぼみを持たせて自分のへソのあたりに置く。右手は左手の下にてのひらを密着させて置き、右手親指を釣りバリの形に曲げて左手親指にひっかける。右手他の4指をバラバラと動かし、左手甲を弾する形をとる）

真言

おん 薩羅薩婆底
えい 莎訶

〈出典〉弁才天書第三十二味及十八道立修法

雨乞いのための
秘密祈願

発願請雨秘密呪法

大地を潤す雨は作物を豊かに実らせ、私たちに恵みをもたらしてくれる。だが、自然のいたずらか、干魃に苦しめられる年もある。そんなとき、古来より密かに行われてきた呪法がこれだ。



印



虚心合掌

真言

おん 阿護伽 布惹 摩
に 跛納摩 縛日羅
他 莫多 尾路祝帝
三滴多 鉢羅薩羅 吽

〈出典〉不動明王八大童子秘密成就法

悪霊、邪霊を寄せつけない
結果を作る

護身結界大秘呪法

よくない出来事ばかり続いているとしたら、それは邪悪な霊にとりつかれているせいかもしれない。悪霊、邪霊が近づけなくなるよう、あなたのまわりに結界を作る必要がある。



印



馬頭印

真言

おん 杜那杜那 摩他摩
可駄可駄 訶耶揭
唎婆 鳴吽柿 莎訶
(7回)

〈出典〉馬頭観音敬愛智慧成就大法

さまざまの悪因を
寄せつけない

張網防魔結界秘法

このごろ何をやってもうまくいかない、いつたい何がいけないのか、と思つてる人、原因は一つではなく複数が重なり合っているのかも。それらを一度に解決できる欲ばりな呪法がこれ。



印



金剛三昧耶

真言

おん 尾娑普羅 捺
羅乞灑 縛日羅
吽惹羅 吽發吒

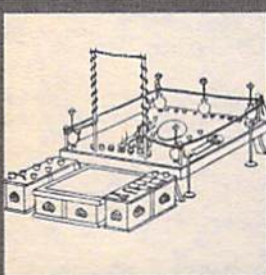
〈出典〉金剛網

○護摩で仏と一体化○

密教では、真言と印そして心を本尊に置くことが重要視されている。祈禱の場合、これに加えて「護摩」も重要である。

護摩とは古代インド語で「焚焼」のこと。よく「護摩を焼く」というが、これは重複語である。護摩はもともとはバラモン教の秘法。神に供物をまつるうにも、神は天上にいるから、地上に供えても神の口には届かない。そこで供物を焼いて煙とし、天上の神々に届けたものである。

密教では、作法をこのまま取り入れ、その理論を改めた。すなわち、護摩とは煩悩妄想を焼きつくすことで、さらに、火を焼く炉の口と、帰依する本尊の口と、修法する行者の口の三つの口を平等とみなした。この三つの口を一つとみることによって行者は本尊の仏と一体化すると考えているのだ。



護摩壇

悪鬼外道を寄せつけ
ない聖結界を作る

四方七里聖結界秘法

見えないからといって安心するの早い。この世には、目に見えない悪鬼どもがうようよしている。それらが近づくとできないような聖なる結界を作ること、この呪法なら可能だ。



●印



金剛四方印

●真言

おん 薩羅薩羅
ばさら 鉢羅迦
縛日羅 鉢羅迦
羅 吽發吒

〈出典〉金剛壇口訣(高野山結界文)

入我我入の
境地を作る

願成案楽密教秘呪

密教では、「入我我入」とは如来と人間の身・口・意の三つの働きが互いの中に入りこみ、両者が一体となることをいう。これによって、仏の功德を身につけることができる。



金剛合掌

●真言

義謨羅性義 吒羅夜也 曩
莫阿哩夜 縛路積帝 濕縛
羅也 胃地薩縛也 摩訶
薩埵縛也 摩賀迦嚩尼迦也
吒備也他 唵 斫訖羅 鞞
底振多摩尼 麼賀跋納銘
嚩嚩底瑟吒 入縛羅 阿迦
羅灑也 吽泮吒 娑婆賀
(7回)

〈出典〉如意輪觀自在菩薩念誦十八道立秘密修持法

近づいてくる
魔性を退散させる

四魔退散大結界呪

理由もないのに悪感がしたり、不吉な予感がしたり、人間の第六感が思わぬ力を発揮することもある。少しでもそんな経験をしたら、この呪法を、とりつかれてからでは、遅いのだ。



●印



馬頭印

●真言

おん 阿密哩 都
なうばん 縛吽發吒
納縹

〈出典〉迎請泉口訣

未来の出来事を
夢でみられる!

予知夢招来秘密大呪

十年後、二十年後、いつたい自分はどうなっているのかな、と思いが描かない人はいないだろう。これは予知夢をみさせてくれる呪法だ。夜、寝る前に行おう。



●印



天印変形

●真言

おん 俱智俱智 俱
やり 遮利遮利
耶利 遮利遮利
遮利 蘇婆訶

〈出典〉千手観音諸願成就秘密法

○日本の密教

宗教として日本の密教を分類すると、最澄などの天台宗の人々によって伝えられた密教(台密)と、空海によって再編成された真言密教(東密)の二つになる。だが、これ以外にも密教の系列は存在する。その第一にあげられるのが「修験道」であろう。修験道の開祖は役小角とされている(大日如来・金剛薩埵・竜猛菩薩・役小角などもされる)。とくに平安時代に大きな勢力を持っていたものである。修験道の指導者は「山伏」「修験者」と呼ばれ、現在でも約1万人いるといわれている。さらに、この修験道系として「隠し念仏」や東北地方の「イタコ」も存在している。また、鎌倉時代に誕生した「阿部神道」は真言密教と日本古来の神道が結合したものであり、この系列には「御流神道」「三輪流神道」などがある。



羽黒山の山伏

仲のよい恋人関係を
長続きさせる

相思相愛永続秘呪

せつかくめぐり逢った二人も
ほんの小さなすれ違いであつて
なく別れてしまうこともある。
運命を共にするかもしれない人
と、少しでも長くいつしよにい
たいと願うなら、この呪法を。



●印



心秘密印

●真言

囊莫 温支摩 貌施法地
尾鉢羅 鉢地野 試迦
囉者嚙唎 粗囉野 他
濕縛 惹底 吠囉摩 惹
哩爾 吽發吒 娑嚩訶

〈出典〉陀羅尼成就不可思議法

相愛の二人が
さらに深く結ばれる

相愛一身和合秘法

互いに愛し合つていても数々
の不安が常につきまとうのが恋
愛。幸せなはずなのに何だかも
のたりのないと感じる人は、この
呪法を使うといい。二人の絆が
いつそう強く結ばれる。



●印



秘蓮

●真言

那牟毘那夜迦 寫阿悉
地目法寫祖姪他阿知
耶那智耶殊幡帝耶烏悉
曇迦耶悉婆拈鉢耶婆達
薩寫耶耶婆唎違娑訶

〈出典〉大聖歡喜天四種成就大法

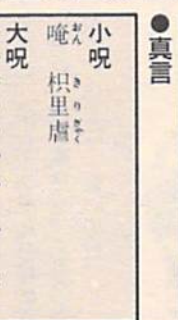
相愛の二人が
深い歡喜を得る

無量歡喜去來秘呪

愛し合っている二人が互いの
愛を確かめ合うことができる呪
法。テートの最中に行えば、効
果てきめん。ただし、本当に愛
し合っていないければ、使つては
いけない。



●印



心中心随心印

●真言

小呪 唵 枳里盧
大呪 南無毘那迦舍 訶室祇謨
伽沙 祖姪他 唵陀奧阿陀
與詞 毘那與詞 毘那與詞
陀羅奧訶 破哩陀羅奧訶
商伽羯室祇 商伽羯室多
扇祇伽羅 娑婆訶

〈出典〉大聖歡喜天十八道成就法

相愛の二人の
仲を裂く

相愛變転苦練怨呪

個人的な嫉妬から他人の恋を
むやみに妨害するのは見苦しい
ものだが、妻や恋人を横取りさ
れたとなれば話は別だろう。た
だ、非常に長い真言なので、よ
ほどの覚悟と精神集中が必要だ。



●印



獅子外

●真言

唵 瑟致利 迦羅
嚩跋吽欠娑莎賀
(1000回)

〈出典〉聖閻魔德迦怒王立成大神験念誦法

自分の天命を
知ることができ

天命宿命全知呪法

自分の寿命はあとどれくらい
なのか、自分は何をするために
この世に生まれてきたのか—
そんな疑問が頭をもたげたと
きに。天命を知ることが、生きる
自信につながるかもしれない。



●印



大虚空蔵印

●真言

南無尼乾陀 南無阿
利閻波陀 娑婆訶
南無阿利閻波陀 娑婆訶
唵 醜夷醜 娑婆訶

〈出典〉千手觀音七世宿命通

病原菌を防ぐ
境界を作る

病苦疫魔結界呪法

健康は、いつの時代においても人々の一番の願いだった。裏を返せば、病によって不本意な死を遂げる人が、いかに多いかということだ。この呪法で、病の元となる病原菌を追い払おう。



●真言

踏姪他 類喇計
娜也泥吧囉 弭囉
祇囉 企々麗娑訶

〈出典〉 諸天護衛一切歡喜成就印呪

多少熱っぽいという
ときの応急手当てに

自家安楽解熱呪法

外出先などで急に熱っぽくなつたときに、応急手当てとして便利な呪法。風邪をひきやすい人は、この呪法を覚えておくこと大事な試験や会議などのときも安心してのぞめる。



●真言

唵 蘇婆訶 蘇婆訶
藥哩訶 藥哩訶
阿那野刹婆 阿那野刹婆
羅 吽 吽

〈出典〉 降三世忿怒明王念誦儀軌

毒を寄せつけず
長生きするため

孔雀明王長壽秘法

●印 (閉じたり開いたりする)



●真言

小呪 摩訶吉羅帝 莎訶
大呪 義波沒野 義波沒野
護野 護野 護野
伊里密 伊里密 伊里密
蘇帝 蘇帝 蘇帝
羅 羅 羅
尾置 尾置 尾置
枳桌 枳桌 枳桌
帝 帝 帝
南 南 南

〈出典〉 孔雀明王經

○世界の密教○

密教が誕生したのは、古代インドである。大日如来が本仏で、釈迦をはじめ世界中のあらゆる聖者、菩薩はすべて大日如来が姿を変えて現れたものと考えている。

この大日如来がみずから教えを金剛薩埵に授け、それがさらにインドの竜猛菩薩に授けられたとされているが、もちろん歴史的には明確ではない。

インドで誕生した密教は、世界中に広まっていった。が、13世紀ごろにはインドにイスラム教徒が侵入し、インド密教はほとんど姿を消してしまった。現在では、瞑想によって神秘的な境地に入り、絶対神と合一するための秘法、ヨガが、密教の系譜を残している。

8世紀末にバドマサンババがチベットに密教を伝えた。この

密教は後に再編成され、「ラマ教」となっている。

また、チベットからモンゴルを経て中国東北部に入った密教は、「白蓮教」「一貫道」「道教」「黄道教」といった名称に変わったが、その本質は密教なのである。

アフリカには「マウマウ教」「バシラン教」等数多くの呪術宗教がある。また、その流れを組む「ブドー」「ウンバンダ」「マクンバ」等の呪法もある。

これらは「黒い密教」とは呼ばれるが、密教とは切り離されて考えられている。ただし、その深奥はかなり共通している。インド密教が流れていったものなのか、逆に、それらの呪法の本質がインド密教に取り入れられていったのかは、現在ではわからずすべはない。



チベット密教のラマ教の最高指導者
ダライ・ラマ14世